

## 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
もりまち 森町	H27～H31

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
森町 水産課 水産係	01374-2-2181	01374-2-5977	suisan@town.hokkaido-mori.lg.jp

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
地域産物の販売額の増加	10.0%	計画区域において生産された水産物の販売額の増加(%)=(計画期間内の地域産の水産物の販売額(16,926,497千円)(目標)÷計画期間前の地域産の水産物の販売額(15,385,518千円)(現状))×100-100=10.0% ※販売額は、施設で取扱いされ効果が見込まれる魚種の販売取扱高とする。
事業活用活性化計画目標の設定根拠		
※計画期間前の実績数値は、計画期間前5ヶ年の効果が見込まれる魚種の販売取扱高とする。(対象魚種:ひらめ・まつかわ・アイナメ・ソイ・タコ・えび・かに・ほたて・スケトウダラ)		
【計画期間前】生鮮魚貝類販売取扱額 販売額の内訳		
ひらめ 販売取扱額	H22-3,541千円、H23-3,276千円、H24-3,181千円、H25-3,338千円、H26-2,291千円 (計15,627千円)	
販売額の内訳	4.1t×@864千円、3.2t×@1,024千円、3.3t×@964千円、4.0t×@835千円、4.4t×@521千円	
まつかわ 販売取扱額	H22-1,909千円、H23-2,109千円、H24-2,773千円、H25-3,027千円、H26-4,133千円 (計13,951千円)	
販売額の内訳	1.3×@1,469千円、1.5t×@1,406千円、1.8t×@1,541千円、1.9t×@1,593千円、2.5t×@1,653千円	
アイナメ 販売取扱額	H22-5,025千円、H23-3,977千円、H24-4,929千円、H25-3,993千円、H26-3,638千円 (計21,562千円)	
販売額の内訳	11.5t×@437千円、9.8t×@406千円、13.4t×@368千円、11.3t×@353千円、10.1t×@360千円	
ソイ 販売取扱額	H22-4,999千円、H23-3,938千円、H24-5,165千円、H25-6,598千円、H26-3,305千円 (計24,005千円)	
販売額の内訳	33.8t×@148千円、20.6t×@191千円、32.9t×@157千円、35.0t×@189千円、15.2t×@217千円	
タコ 販売取扱額	H22-72,535千円、H23-96,089千円、H24-98,211千円、H25-90,738千円、H26-109,166千円 (計466,739千円)	
販売額の内訳	170.1t×@426千円、153.8t×@625千円、140.9t×@697千円、118.3t×@767千円、145.0t×@753千円	
えび 販売取扱額	H22-78,147千円、H23-60,096千円、H24-60,159千円、H25-56,235千円、H26-70,118千円 (計324,755千円)	
販売額の内訳	39.5t×@1,978千円、29.5t×@2,037千円、39.0×@1,543千円、25.8t×@2,181千円、46.5t×@1,508千円	
かに 販売取扱額	H22-35,539千円、H23-36,110千円、H24-44,310千円、H25-53,148千円、H26-76,932千円 (計246,039千円)	
販売額の内訳	30.6t×@1,160千円、29.0t×@1,244千円、26.6t×@1,666千円、45.9t×@1,157千円、159.4t×@483千円	
ほたて加工 販売取扱額	H22-2,002,256千円、H23-2,039,267千円、H24-2,239,431千円、H25-3,285,382千円、H26-3,222,952千円 (計12,789,288千円)	
販売額の内訳	14,762.0t×@136千円、10,137.8t×@201千円、17,010.5t×@132千円、16,865.3t×@195千円、16,282.4t×@198千円	
ほたて生鮮 販売取扱額	H22-121,053千円、H23-192,864千円、H24-166,645千円、H25-234,800千円、H26-229,164千円 (計944,526千円)	
販売額の内訳	683.5t×@177千円、769.4t×@251千円、738.3t×@226千円、1,009.4t×@233千円、887.3t×@258千円	
スケトウダラ 販売取扱額	H22-259,383千円、H23-170,057千円、H24-35,023千円、H25-51,889千円、H26-22,674千円 (計539,026千円)	
販売額の内訳	6,201.8t×@42千円、5,033.5t×@34千円、652.4t×@62.0千円、841.1t×@62千円、22,674t×@78千円	
計画期間前の地域産の水産物の販売額(15,385,518千円)		
※計画期間内については、H27年度は実施設計年、H28年度は荷捌施設建設年、H29年度は天蓋施設建設年であることからH27年・H28年は計画期間前5ヶ年の平均値とする。		
※H29年から順次、効果が見込まれる数値を反映させる。		
(魚種毎に応じた衛生管理対策として、天蓋施設整備による異物混入防止や活魚水槽設置等による活メ等を行い目標単価を設定と単価アップ数量を設定する。)		
【計画期間内】生鮮魚貝類販売取扱額 販売額の内訳		
ひらめ 販売取扱額	H27-3,125千円、H28-3,125千円、H29-3,473千円、H30-3,473千円、H31-3,473千円 (計16,669千円)	
販売額の内訳	3.8t×@822千円、3.8t×@822千円、3.8t×@914千円、3.8t×@914千円、3.8t×@914千円	
まつかわ 販売取扱額	H27-2,790千円、H28-2,790千円、H29-3,015千円、H30-3,015千円、H31-3,015千円 (計14,625千円)	
販売額の内訳	1.8t×@1,550千円、1.8t×@1,550千円、1.8t×@1,675千円、1.8t×@1,675千円、1.8t×@1,675千円	
アイナメ 販売取扱額	H27-4,312千円、H28-4,312千円、H29-4,685千円、H30-4,685千円、H31-4,685千円 (計22,679千円)	
販売額の内訳	11.2t×@385千円、11.2t×@385千円、11.2t×@418千円、11.2t×@418千円、11.2t×@418千円	
ソイ 販売取扱額	H27-4,801千円、H28-4,801千円、H29-5,259千円、H30-5,259千円、H31-5,259千円 (計25,379千円)	
販売額の内訳	27.5t×@174千円、27.5t×@174千円、27.5t×@191千円、27.5t×@191千円、27.5t×@191千円	
タコ 販売取扱額	H27-93,348千円、H28-93,348千円、H29-106,269千円、H30-106,269千円、H31-106,269千円 (計505,503千円)	
販売額の内訳	145.6t×@641千円、145.6t×@641千円、145.6t×@730千円、145.6t×@730千円、145.6t×@730千円	
えび 販売取扱額	H27-64,951千円、H28-64,951千円、H29-76,399千円、H30-76,399千円、H31-76,399千円 (計359,099千円)	
販売額の内訳	36.1t×@1,799千円、36.1t×@1,799千円、36.1t×@2,116千円、36.1t×@2,116千円、36.1t×@2,116千円	
かに 販売取扱額	H27-49,208千円、H28-49,208千円、H29-53,576千円、H30-53,576千円、H31-53,576千円 (計259,144千円)	
販売額の内訳	58.3t×@844千円、68.3t×@844千円、58.3t×@919千円、58.3t×@919千円、58.3t×@919千円	
ほたて加工 販売取扱額	H27-2,557,857千円、H28-2,557,857千円、H29-2,557,857千円、H30-3,052,857千円、H31-3,052,857千円 (計13,779,285千円)	
販売額の内訳	15,011.6t×@170千円、15,011.6t×@170千円、15,011.6t×@170千円、15,011.6t×@203千円、15,011.6t×@203千円	
ほたて生鮮 販売取扱額	H27-188,905千円、H28-188,905千円、H29-188,905千円、H30-360,597千円、H31-360,597千円 (計1,287,909千円)	
販売額の内訳	817.6t×@231千円、817.6t×@231千円、817.6t×@231千円、817.6t×@441千円、817.6t×@441千円	
スケトウダラ 販売取扱額	H27-107,805千円、H28-107,805千円、H29-107,805千円、H30-166,395千円、H31-166,395千円 (計656,205千円)	
販売額の内訳	2,604.0t×@41千円、2,604.0t×@41千円、2,604.0t×@41千円、2,604.0t×@64千円、2,604.0t×@64千円	
計画期間内の地域産の水産物の販売額(16,926,497千円)(目標)		

## II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望額 (千円)	交付額 算定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
農林水産物 集出荷貯蔵施設	森地区	荷捌施設・天蓋施設 設置事業	荷捌施設 鉄骨造 832.5㎡  天蓋施設 鉄骨造平屋建 95.7m×16.0m 1,531.2㎡	平成27年度 平成28年度 平成29年度	森漁業協同組合	562,678	255,905	1/2	255,905	森港湾は、漁業生産基盤の流通拠点としても位置づけされており、森産産業地区に処理加工・集出荷貯蔵施設(農林水産集出荷貯蔵施設)を整備することにより、当地区で水揚げされた水産物の出荷及び保管時の衛生管理が高まり鮮度保持が向上し、販売価格の拡大と安定した水産加工原料の供給によって地区内の漁業就労及び雇用環境を維持し、地域の活性化を図り、更には、水産加工業等との連携により、地域水産物の消費拡大に向けた地域間交流産業イベントや高次加工により、地域水産業にふれあう機会を提供することで魚食の普及促進の増加とイベントによる交流人口を増加させ地域産業の振興を図るものであり、活性化計画の目標設定に必要な事業であると考えられる。
合 計										

## 【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・創意工夫発揮事業である場合は、事業内容の欄に一体として行う事業メニュー名及び一体的に行う必要性について併せて記載すること。
- ・事業メニューには、実施要領の別表の事業メニュー名を記入すること。
- ・地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
- ・事業内容は、整備しようとする具体的な施設の内容を記載すること。
- ・事業規模は、施設毎の棟数と床面積、農道や森林管理道等の場合は地区名と延長など、それぞれの事業内容に応じた事業規模を記載すること。
- ・実施期間は、原則として3年以内とすること。
- ・活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性は、これら目標を達成する上で、各々の事業の実施が必要な理由を記載すること。

## 【添付資料】

(別添)融資主体型支援助成対象者調書

(別添)

## 融資主体型支援助成対象者調書

森町森産業地区活性化計画（北海道森町）

NO	助成対象者名	住 所	代表者名

### 1 助成対象者の概要

<input type="checkbox"/> 1 農林漁業者等の組織する団体 <input type="checkbox"/> ①農業生産法人 <input type="checkbox"/> ②農事組合法人 <input type="checkbox"/> ③その他 <input type="checkbox"/> 2 参入法人
--

(注) 該当する経営体の□にチェックを入れること。

### 2 整備内容等

NO	整備内容 (機械施設名、規模、台数等)	実施 年度	着工(契約) 予定年月日	竣工予定年月日	農業機械の保管住所、施設の設置住所
1					
2					
3					

### 3 資金調達計画

NO	事業費(円) A	資金調達計画(円)				助成率 (%) B/A	融資率 (%) C/A	担 保 措置の 有 無	備 考 (助成限度率等)
		助 成 金 B	融 資 C	自己資金	その他				
1									
2									
3									
計									

(注) 整備施設を融資のための担保に供する場合は、□にチェックを入れること。

### 4 追加的信用供与支援の活用計画

項 目	資金調達のうち融資の概要	
	融 資 ①	融 資 ②
金 融 機 関 名		
融 資 名		
融資金額(円)		
償 還 年 数		
融資審査の進捗状況	借入予定 平成 年 月 日	借入予定 平成 年 月 日
農業信用基金協会による機関保証の利用	<input type="checkbox"/> 追加的信用供与支援の活用を希望する <input type="checkbox"/> 追加的信用供与支援の活用を希望しない	<input type="checkbox"/> 追加的信用供与支援の活用を希望する <input type="checkbox"/> 追加的信用供与支援の活用を希望しない

(注) いずれかの□にチェックを入れること。なお、機関保証利用の有無については、融資機関及び農業信用基金協会の審査によって希望に添えない場合があることに留意すること。

Ⅲ 他の施策との連携に関する事項

(交付対象事業別概要)

連携する施策名	事業メニュー名	地区名	連携する施策と交付対象事業の関連性等



